

連続休日取得 推進活動を継続

新潟県アスファルト合材協会（海野正美会長）は20日、新潟市中央区のグランドホテルで第52回通常総会を開き、2025年度事業

計画案など各議案を承認、24年度決算など各議案を報告した。

事業計画によると25年度は前年度に引き続き、働き方改革につながる工場土曜閉所による連続休日取得の推進活動を行う。



連続休日取得の活動は合材工場職員の計画的な連続休日取得が可能な環境整備を目的に、発注者などの了承を得て17年10月に開始以降、第2・第4土曜日を閉所する活動を行っている。開始から8年目になる24年度には土日完全閉所を目指す活動を始めた。25年度もこの活動を展開する。

連続休日取得の活動は合材工場職員の計画的な連続休日取得が可能な環境整備を目的に、発注者などの了承を得て17年10月に開始以降、第2・第4土曜日を閉所する活動を行っている。開始から8年目になる24年度には土日完全閉所を目指す活動を始めた。25年度もこの活動を展開する。

席上、海野会長は「会員の声に耳を傾け、有益な活動を今年も展開する」と述べた。写真。

